

# Unity Express エラー : Web Login Failed. JTAPI Login Successful

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[404 エラーが返される](#)

[解決策](#)

[関連情報](#)

## 概要

このドキュメントでは、ユーザがすでに定義されている有効なユーザ名とパスワード ( Cisco Unified Communications Manager 5.x で使用されたのと同じクレデンシャル ) を使用して Cisco Unity Express にログインしようとした場合に表示されるエラー メッセージ 「 Web login failed. JTAPI login successful 」 の推奨回避策について説明します。

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco Unified Communications Manager 5.x ( CallManager )
- Cisco Unity Express

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、Cisco Unified Communications Manager 5.x に基づくものです。

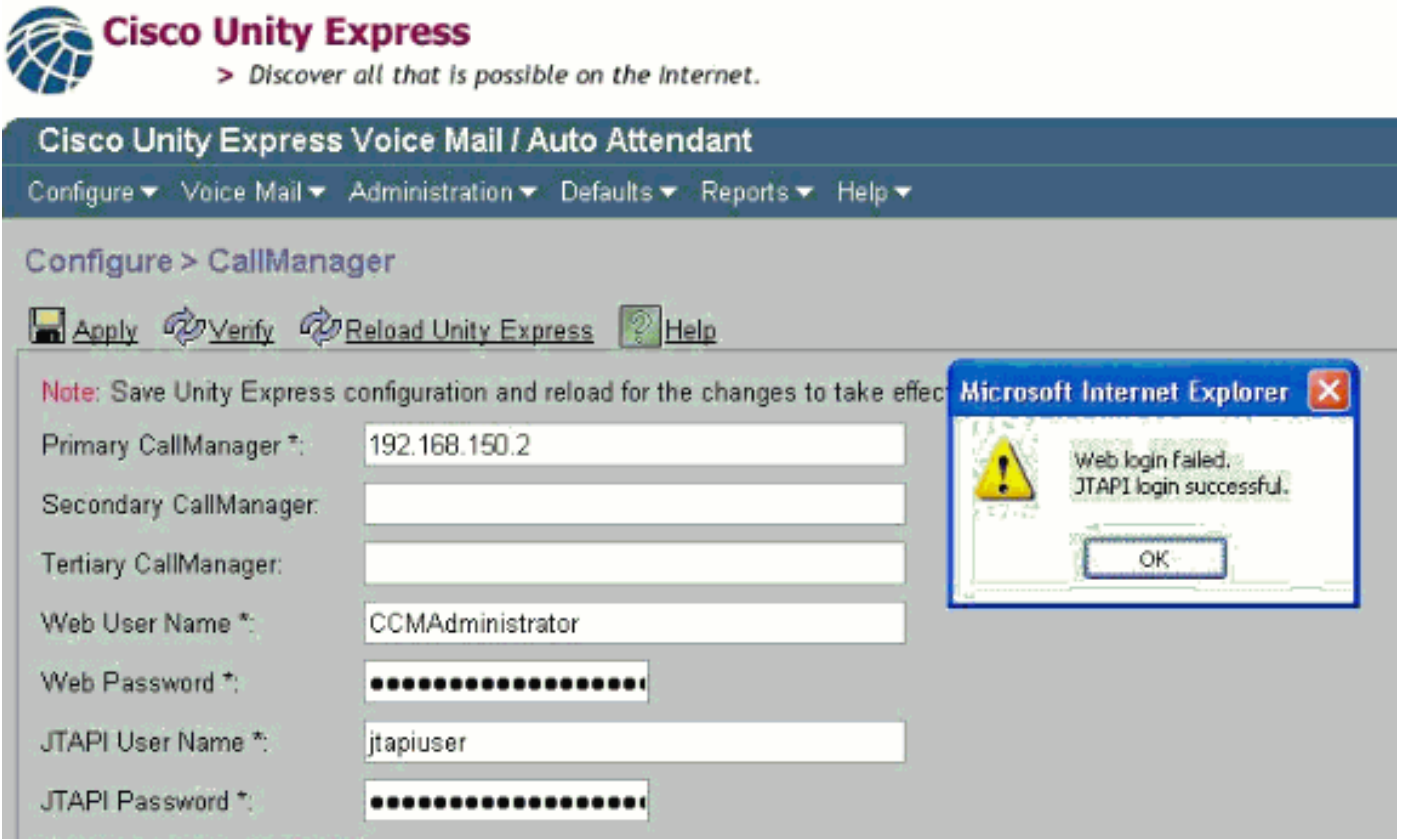
このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな ( デフォルト ) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

### 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

## 問題

通常、「Web login failed. JTAPI login successful」エラーメッセージは、Administrative XML Layer ( AXL ) サービスが Cisco Unified Communications Manager で有効になっていない場合に表示されます。



The screenshot shows the Cisco Unity Express web interface. The page title is "Cisco Unity Express Voice Mail / Auto Attendant". The navigation menu includes "Configure", "Voice Mail", "Administration", "Defaults", "Reports", and "Help". The current page is "Configure > CallManager". There are buttons for "Apply", "Verify", "Reload Unity Express", and "Help". A note states: "Note: Save Unity Express configuration and reload for the changes to take effect". The configuration fields are: Primary CallManager (192.168.150.2), Secondary CallManager, Tertiary CallManager, Web User Name (CCMAdministrator), Web Password (masked), JTAPI User Name (jtapiuser), and JTAPI Password (masked). An error message box from Microsoft Internet Explorer is overlaid on the right, displaying the text "Web login failed. JTAPI login successful." with an "OK" button.

## 解決策

Cisco Unified Communications Manager 5.x で AXL サービスを有効にするには、次の手順を実行します。

1. Cisco Unified Communications Manager 5.x にログインします。
2. 右上隅のドロップダウンメニューから [Cisco Unified Serviceability] を選択します。
3. 新しいページのロード時に [Tools] > [Service Activation] を選択します。
4. Cisco CallManager サーバを選択します。
5. [Database+ Admin Services] が表示されるまで下にスクロールします。
6. [Cisco AXL Web Service] をオンにします。
7. 変更を保存/適用します。

## 404 エラーが返される

CUE Web インターフェイスにアクセスしようとするすると 404 エラーが返されます。

## 解決策

この問題を解決するには、すべての GUI ファイルがフラッシュに含まれていることを確認します。続いて、次のコマンドがルータの実行コンフィギュレーションに含まれていることを確認します。

```
ip http server
no ip http secure-server
ip http path flash:
```

## **関連情報**

- [音声に関する技術サポート](#)
- [音声とユニファイド コミュニケーションに関する製品サポート](#)
- [Cisco IP Telephony のトラブルシューティング](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)